

# 科目区分：人間科学科目

授業科目名	人間と環境（温度環境、微生物環境、放射線環境）					学期	曜日	校時
英語名	Human and Environment (Temperature, Microorganisms and Radiation)							
担当 教員名	松田 尚樹 大渡 伸 竹下 哲史	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	火曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>ヒトが住む環境の重要な因子として温度、紫外線、放射線がある。これらの環境因子とヒトとの関係を学ぶ。</p> <p>(1) 温度環境：ヒトの体温調節システムおよび体温維持の意義を理解する。さらに、暑熱・寒冷の温度環境における生体反応と温度順化を理解し、生命維持対策を導くことができるようにする。また、地球温暖化による熱帯感染症拡大を含め、ヒトへの影響を理解し、説明できるようにする。</p> <p>(2) 微生物環境：人間や環境と、微生物との関わりを学ぶ。さらに、微生物は人間にとって有害であるということが強調されがちであるが、大部分の微生物は動物や植物の生活環境を支え、人間にとっても必要不可欠な協力者になっていることを理解する。</p> <p>(3) 放射線環境：放射線と紫外線の基礎、人体に及ぼす影響、およびその防護体系・防護法について学び、放射線と紫外線の害と恩恵について、正しい知識に基づき自分の考えを導くことができるようにする。</p>								
テキスト、教材等								
教科書は用いず、授業計画に沿ったプリント資料を配布する。参考文献は適宜紹介する。								
対象学生	成績評価の方法				教員研究室			
全学部	定期試験により行なう。							
授業計画								
<p>【温度環境・大渡】</p> <p>第1回(10月3日) 人間の体温調節</p> <p>第2回(10月10日) 発熱と解熱</p> <p>第3回(10月17日) 高体温障害と対策</p> <p>第4回(10月24日) 温度環境への適応</p> <p>第5回(10月31日) 地球温暖化の影響</p> <p>【微生物環境・竹下】</p> <p>第6回(11月7日) 微生物とは</p> <p>第7回(11月14日) くらしと微生物</p> <p>第8回(11月28日) 環境における微生物の役割</p> <p>第9回(12月5日) 環境浄化と微生物</p> <p>第10回(12月12日) 人間と微生物</p> <p>【放射線環境・松田】</p> <p>第11回(12月19日) 放射線と紫外線の基礎</p> <p>第12回(1月9日) 放射線影響</p> <p>第13回(1月16日) 紫外線影響</p> <p>第14回(1月23日) 放射線と紫外線の防護</p> <p>第15回(2月6日) 定期試験</p>								
<p>オフィスアワー（質問受付時間）： E-mail による質問は随時可能。研究室訪問も歓迎するが、事前にアポイントを取ることを。 アドレス nuric@net.nagasaki-u.ac.jp（松田） ohwatari@net.nagasaki-u.ac.jp juniper@net2.nagasaki-u.ac.jp（竹下）</p>								